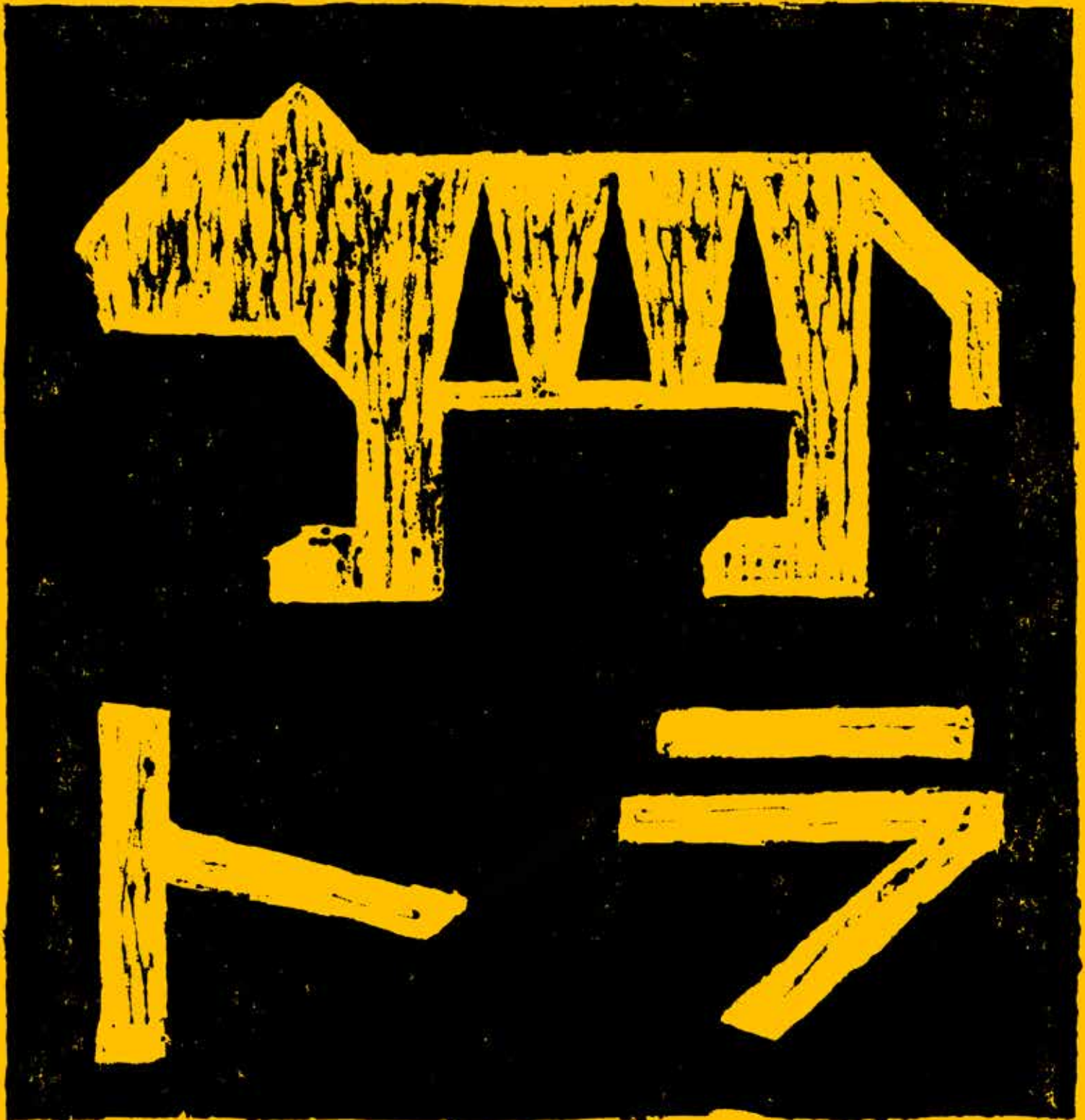


# わどまり

2022.1 / No.379

沖永良部島 和泊町広報誌



# 令和四年 年頭のあいさつ

## 和泊町長 前登志朗



新年あけましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちあふれた新春を、健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろから町政全般に対し、温かい御理解と御協力を賜り、衷心より深く感謝申し上げます。

### ●SDGsへの取組

さて、持続可能な社会構築へ向けての取組ですが、国際目標として世界中で取組まれている2030年のSDGsのゴール、2050年のカーボンニュートラル達成へ向け、本町においては、環境問題対策や共生社会の構築を図り、町民三大運動などを進めております。

また、経済についても相乗的に発展

できるよう、第六次和泊町総合振興計画を基にゼロカーボン世代である高校生も交えてアイデアを出し合い、SDGs推進計画を策定しました。

その中のひとつ「まちゅんどプロジェクト」においては、ちむぐくるプラナリーを迎え、島の子どもたちの郷土愛を育み、未来を担う「人づくり」、そして将来島に戻って来たくなるような「場所づくり」を行い、島外の方にも「行ってみたい 住んでみたい 住み続けたい」と思ってもらえるようなまちづくり実現へ向け、取組んでまいります。

### ●子育て支援への取組

子どもは「島の宝」という認識を強く持ち、子育てしやすい環境づくりに努めるため、「安心・夢・ゆとりある子育てができるまちづくり」を基本理念として、意識の転換を図り、地域住民の支え合いにより、子育て世代が安心してゆとりある育児をすることができると和泊町を目指します。

子育て支援の更なる充実と育児力向上のため、それを社会全体で支援していけるよう仕事と育児を頑張る世帯

帯を支援するとともに、日中家庭において一人で育児をしている方の支援を強化します。

今後多様なニーズを調査検証しながら、子育てしやすい町づくりに取り組んでまいります。

### ●どうくさ館の移転替え

町道与名原平線の道路拡張に伴い、地域交流施設「どうくさ館」を移転建替えをすることになりました。ふれあいサロン「はっぴい」も併設することになっております。建設場所は役場向かいであり、庁舎から近く駐車場も整備されており利便性が良くなります。

令和三年八月より建設工事が行われており、年度内の完成を目指しております。

今後高齢化の進行に伴い、ニーズの多様化・増加が見込まれるため、介護予防の取組や認知症施策の推進等の拠点施設として、完成に向けて取り組んでまいります。

### ●ふるさと納税の推進

ふるさと納税については、寄附金が貴重な財源確保の手段であるほか、寄附の返礼品として特産品や農産物などを提供することで町内事業者や農家の方の収入増加にもつながる非常に有利な制度であり、重要な施策と考

あり、令和三年度については初の一億円超えが期待される所です。

そのような中、ふるさと納税寄附金のさらなる増額を目指し、新たな返礼品の開発を積極的に推進します。また、全国の沖洲会をはじめとする各種機会に出向き、和泊町の魅力をアピールしてまいります。

さらに、ふるさと納税推進室創設の検討、寄附募集のためのポータルサイトを増やすなどの対策を講じること

で早期に寄附額二億円を達成できるように努めます。

昨年七月から第七代目と泊町長として職務にあたらせていただいたおり、早半年が経過する所です。この半年間、無我夢中で走ってきましたが、トップの重責を痛感する毎日です。今後町民の皆様と様々な場面で語り合い和泊町の未来を共に考え行動し、確実な変化を生むために、焦る気持ちを抑えて、一歩ずつ、精一杯取り組んでまいりたいと存じておりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びになります。輝かしい新年が町民並びに全国各地で御活躍されている出身者の皆様にとって、幸福な年でありませう心から御祈念申し上げます。

# 議会議長 永野 利則



あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり、和泊町議会を代表いたしまして、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

日頃から、町議会への深い御理解と、議会活動に対する温かい御支援御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の更なる拡大により、人の移動や日常生活に制限が課せられ、地域の経済へも大きく影響し、未曾有の事態となりました。さまざまな困難の中、感染拡大防止に御協力を頂いているすべての町民の皆様、医療従事者をはじめ関係者の皆様に、心から感謝と敬意を表する次第であります。

さて、昨年を振り返りますと、五月に和泊町町制施行八十周年記念式典が挙行され、和泊町発展の礎を築いてこられた先人方に敬意を表するとともに、その熱い想いを受け止め、和泊町の更なる飛

躍 発展を誓った次第であります。

また、七月には第七代和泊町長として、前登志朗新町長が就任し、今年には、本町にとって新しい節目の第一歩の年になります。

今後は、世界規模で取り組んでいる、2030年のSDGsのゴール、そして2050年のカーボンニュートラル達成に向けての取組や、気候変動への備え、感染症対応など医療危機対策を視野に入れた新たな危機管理・防災体制の在り方にも取り組んでいかななくてはなりません。

そして、第六次和泊町総合振興計画の「ようていあしばープロジェクト」で掲げられております、本町のスポーツや文化の拠点となる総合交流アリーナ建設に向け、執行部と一体となり、財政状況を見極めながら、町民の皆様が気軽に集い、楽しめるような施設建設を推進し、早期建設に向けて取り組んでまいります。

また、奄美群島の条件不利性解消等に向けて関係機関等への働きかけをし、離島航路・航空路を安定的に維持存続するための支援策の抜本強化を盛り込んだ「離島航路・航空路整備法」を早期に制定することを強く要望してまいります。

私たち和泊町議会は、これら国政の動向を敏感に捉え町益に鑑み、議員それぞれが問題意識を持ち、この町の行方を議論しながら今後の任期の間、町民の皆様と約束した公約を遂行し、町政発展に寄

与してまいります。そして、「人と未来を笑顔でつなぐ、心豊かな和の町、和泊町」を町民とともに創り、町民に寄り添う議会運営に鋭意努力してまいります。

どうぞ、本年も例年に変わらぬ議会への御支援と、町民の皆様への御指導・御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

結びにあたり、希望に満ち溢れる新年を迎えられた町民の皆様へ、御健康と御多幸を心から御祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

## 教育長 竹下安秀



令和四年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

町民の皆様には、日頃より、本町教育の充実・発展のために御支援・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本町教育委員会は、今年も町民に信頼され、町民と共にある教育委員会を目指し、教育をめぐる課題解決に積極的に取り組んでまいります。

### ● 町教育の基本目標

本町教育の基本目標は、「あしたを

ひらく心豊かでたくましい人づくり・文化づくり」です。

この基本目標のもと、学校教育、家庭教育、社会教育の一層の充実を図ってまいります。

### ● 社会の変化を見据えて

「学校教育の充実」では、「確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育」を重点目標に、教師の指導力の向上を図り、夢や志を持ち主体的に学ぶ児童生徒の育成を図ってまいります。また、「外国語教育」、「プログラミング教育」、「ICT教育」等、社会の変化に対応した先端教育を積極的に推進してまいります。

「家庭教育の充実」では、「教育の原点は家庭にある」との理念のもと、「基本的な生活習慣の確立」「家庭学習六〇・一二〇運動」「地域人材を活用した家庭教育学級の充実」を重点に取り組んでまいります。

「社会教育の充実」では、町民の文化と福祉の増進に寄与するため、公民館を核とした「生涯学習の推進」、元氣！わどまりクラブを核とした「生涯スポーツの推進」を重点に取り組んでまいります。

結びに、新しい年が町民の皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい一年となりますことを心から御祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

# 消防団 これから

全国的に消防団員の不足が問題になって  
いる中、和泊は町民の理解と協力があり、  
まだ深刻な団員不足には陥っていない。  
しかし、10年後を考えるとどうだろうか？  
消防団の〳〵これから〳〵はどうだろうか？  
島の安全を守るかけがえのない消防団。  
消防団をこの先の世代につなげるために、  
少し消防団のことを知ってみようと思う。



# 消防団Q&A

消防団を知ってもらおうためのヒントを探して、消防団に入っていない方々を対象にアンケートを行ってみました。その中で気がついた、いくつかの疑問を消防団に投げかけてみました。

## そもそも“消防団”ってどんな団体？

消防団は、簡単に言うと「地域防災のリーダー」です！その理由は活動内容から分かります。消防団の活動は多岐にわたっており、家屋火災などの消火活動だけではなく、多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動や避難誘導・災害防御など、非常に重要な役割を担っています。さらに、平常時においても、住民への防火指導・巡回広報・特別警戒・応急手当指導など、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上や地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。また、町内の大規模イベントの際には、ボランティアで駐車場係や交通整理員を行っています。

## 体力に自信がない人でも役に立てるのか？

消防団は、体力に自信のある人が集まる、体育会系のイメージが強いんですよね？実際はそんなことはありません。消防団の活動には交通整理員や広報活動などもあり、体力があまりなくても務まる取組があります。また、実際の火災現場などに出動した時に大切なことは、自身の命を守りながら、できる範囲で消火活動などを行うことです。体力作りも大切ですが、それ以上に訓練などに出て、人命救助に関わる知識を身につけることが重要です。

## どんな行事・訓練があるの？

消防団員の訓練としては、年に航空事故対処訓練・全国火災予防運動による消防署と知名町との合同訓練・消防団出初式などがあり、訓練の成果を発揮する大会として、大島支部操法大会（迅速、確実かつ安全に行動するために定められた消防用機械器具の取扱い及び操作の基本について、その技術を競う大会）があります。また、訓練以外にも両町消防団 消防署連絡協議会や港まつり・町内一周駅伝会など町内大規模イベントの駐車場係・交通整理係・県消防学校入校・消防水利点検等の点検業務があります。

## 年間の出動回数 はひとり当たり 平均どのくらい？

和泊町消防団員は、昨年度の年間総出動回数は468回になり、訓練や火災出動などの回数が1人当たり約4.5回です。

## 女性団員は いるの？

「女性分団があることはご存知ですか?」と質問すると、ほとんどの人が知っていました。これは、以前に全国女性消防操法大会優秀選手賞を受賞した経緯があり、和泊町では多くの方に認知されています。しかし、現在の女性分団員は4名しかおらず、女性が活躍する消防団!とはなっていない現状です。女性も男性も訓練など行うことはあまり変わりません。しかし男性だけでは、対処しにくいことなどもあり、消防団での女性隊員増加は今後一番の課題となるでしょう。消防団は本業優先、無理せず行う団体です。子育てやお仕事でお忙しいと思いますが、どうか女性の力をお貸しください。

## 移住者も入れる 環境が整っている？

現状、和泊町消防団員の中に、島外出身者は1名しかおりません。和泊町で消防団に入団できる資格は、「本町に居住しており年齢満18歳以上45歳未満」となっているので、移住者も消防団員になれますし、大歓迎です。移住してすぐは、土地勘がなく不安だという声も耳にします。しかし、今は各分団に火災の位置情報を共有しているため、迷わずに現場まで行くことができます。移住者にとって、消防団に入ることは地域の方々と繋がり合える良いツールだと思います。固定概念を変えて移住者が消防団員として活躍する姿を心待ちにしております。

## 色々忙しい 中で、どのくらい 参加すれば？

消防団員は、参加できる時に参加するというのが前提としてあります。本業を優先していただいています。訓練は基本日曜日に実施しており、時間帯も夕方に行い、なるべく仕事に支障がないようにしています。

# 消防団員 インタビュー

現在の消防団を支える中堅世代の団員である、第1分団の山田智大さん・第2分団の山元勇樹さん・第4分団の島田浩樹さん・第5分団の皆村正樹さんの4名の方々に、消防団員の生の声を聞かせていただきたいと思います。

**編集：**早速なんですけど、消防団に入ったきっかけや理由を聞かせて下さい。

**団員：**一言で言う先輩からの強制です（笑）まあ他にも親父とか商工会のつながりとか色々な流れから入ることになりました。でも、知り合いの先輩も多かったんで、あまり抵抗はなかったですね。

**団員：**自分の場合は「飲み会あって楽しいぞ〜」って誘われました（笑）地域の自営業やってる人は大体みんな入ってたんで自然に入りました。

**団員：**最近の若い子に「飲み会」が口説きセリフとして効かなくなってきたよ。

**団員：**逆にうちの周りの若い子は飲み会だけ来るけどね。

**一同：**それだけでいいわー！

**編集：**やりがいとか、やっていて良かった事は？

**団員：**やはり地域貢献になっていと思うんで、そこにはやりがいを感じています。

**団員：**自分たちがやらんと、結局は続いていかない組織だと思うからね。責任感というか。

**団員：**年末の火の用心のとき、消防車に子どもを乗せて周れるっていう特典があるよ。

**編集：**お子さん喜びますか？

**団員：**得意気。めっちゃめっちゃ嬉しそうですよ。なかなか乗れないですから。男の子だったら余計に。

**団員：**やっぱり子ども達が喜んでるのは嬉しい。やって良かったなと思います。

**団員：**野次馬のなか、消防服着て現場に入って行くとき「ちよつと俺カッコいいな」と思ってる。

**一同：**分かるわー（笑）

**編集：**夜お酒飲まれる方もいると思うんですが、運転はどう分担してるんですか？

**団員：**基本は来れる人がきて、無理しないでやってますね。

**団員：**自分の分団は飲まない人を係りに選出します。

**団員：**係りの人が出張とかで島外に出る時はちゃんとLINEします。「居ないのでお願いします」って。仕事で出れないのは仕方ないですからね。

**団員：**最近はLINEが便利ですね。

**団員：**あれ、すごい助かりますね。放送聞くの待たなくていいんで、ちよつと早く行けるんです。

**団員：**聞き逃しても大丈夫だし、詳しい場所もわかるし。完璧ですね。

**編集：**やっていて、怖いことありますか？

**団員：**家屋火災はやっぱり怖いな。人の命がかかってるんで。





# 消防団員 募集中!

和泊町では、ともに地域を守る「地域防災のリーダー」を募集しています。「地域のために何かしたい。」という気持ちが少しでもある方は消防団に入ってみませんか？移住された方や女性なども大歓迎です！

対象者	本町に居住する年齢満18歳以上45歳未満
年間報酬	38,000円(団員)
出動手当	5,000円(1回)
訓練手当	5,000円(1回)

居住している地域の消防団員、もしくは役場総務課消防係までお気軽にお問い合わせ下さい。

**団員：**プロバングスとかもあるしね。

**団員：**消防署の人には「まずは、自分の身を守れ」って言われます。火の中にも入れませんし。

**団員：**怖いっていうか、大変なのがありますよね。6年に一回総合大会というのがあるんですけど、その練習が大変。まあ、見せ場でもあるんですけど。

**団員：**でも、都会の方がきついらしいですよ。勤め人が多いから朝の6時から練習して会社に行く。

**一同：**それは厳しいな・・・

**編集：**辞めたいと思ったことはありませんか？

**団員：**今のところ辞めたいって思った事はないなあ。先輩方も頑張ってるし。嫌じゃないですし。

**団員：**正直、仕事忙しいときはきついなって思いましたけど、辞めなかったですね。

**編集：**10年後の消防団を考えるとどうですか？

**団員：**若いなり手が少ないので、平均年齢は上がり

ますよね。4〜5年は大丈夫だと思うけど、10年つてなるとしんどいっすね。

**団員：**うちの分団でも、今20代がひとりふたり・・・声かけても声かけてもなかなか入ってくれないっていうのが現実です。

**団員：**昔みたいなのに、無理強いついていうのを自分たちの下の世代にはしないですからね。

**団員：**消防団に入れば、他の分団の人と顔見知りになつて他の字とのつながりができるから、何かこう、島に来て、事業して、色んな人を知りたいっていう人は入るといいと思う。

**団員：**Ｉターンとか、島に来て頑張ろうっていうアグレッシブな人にも来てもらえると嬉しいですね。

**団員：**兼業の人も増えてきて、土日しか農業ができないっていう人もいるから、訓練の練習を効率よくやり方に変えてもいいのかもしれないですね。



# TOPICS



部門	表彰者	部門	表彰者
生涯学習の町づくり部門	池田 忠志	福祉部門	藤井 節子
	徳 愛子		長田 榮利
	前田 重治		伊勢 克己
健康づくり部門	碩 正彦		玉里 和明
	東 ミツ		西 安秀
	池山 トヨ		濱田 友枝
	東 信輝	泉 幸乃	
8020運動部門	西田マツ子	いきいき高齢者部門	松村 エイ
	林 康子		福元 米子
	芋高 國治	食生活改善部門	前田 庸子
	和田 和仁		大山 和代
	今井フサ子		

## 町制施行 80 周年記念 和泊町文化と福祉の祭典

11月3日、和泊中学校あかね文化ホールで、「町制施行80周年記念 和泊町文化と福祉の祭典」が行われました。午前の式典では、町づくりや健康づくりに貢献された23名を表彰しました。また、「わたしの主張」では、4名の方からの発表がありました。午後の舞台発表は、琉球舞踊や吹奏楽など、それぞれの団体が練習した成果を発表し、18団体27演目が行われました。



## 地域おこし協力隊 任命式

11月8日、新しく地域おこし協力隊に「ちむぐるプランナー」として谷口<sup>たけし</sup>勇志氏が着任し、役場町長室にて地域おこし協力隊任命式が行われました。谷口氏が、地域おこし協力隊として4人目の着任になります。今後は、「まちゅんどクラブ(島の自然文化や自分の将来設計について考える体験塾)」設立に向けた活動として体験プログラムづくりを実施していき、島の子どもの郷土愛を育む取組に従事します。



## ゆり球根植栽

10月17日、和泊町花と緑のまちづくり推進協議会は、笠石海浜公園ゆり園など3か所にテッポウユリ・フリージア・グラジオラス3種類の球根を植え付けました。えらぶゆりサポーター団体など約180名が参加し、3種類合計で約4万球の植え付けが完了しました。フリージアが3月初旬から、テッポウユリ・グラジオラスが4月末頃から見頃を迎える予定です。

# TOPICS



## チャレンジデー 2021

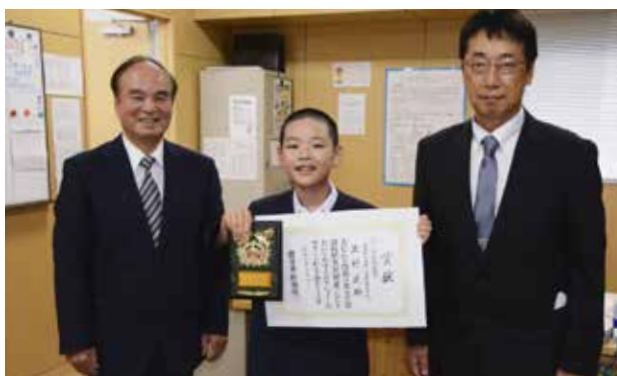
10月27日、「チャレンジデー 2021」が開催されました。毎年5月に開催されるチャレンジデーですが、昨年は新型コロナウイルス感染症等により開催を見送り、今年度も10月に延期という形で開催されました。チャレンジデーは、人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の数(参加率)を競い合います。今年、北海道湧別町と岩手県軽米町との対戦となりました。対戦結果は、和泊町の参加人数が3,206名(参加率49.9%)となり、見事に勝利しました。そのため、北海道湧別町と岩手県軽米町の庁舎では和泊町の町旗が1週間掲揚されました。今回で18回目のチャレンジデー参加となりましたが、皆様のご協力にはいつも感謝しています。運動を通して、健やかな活動ができたと思います。

# TOPICS



## まちゅんどクラブ プレイイベント Vol.2

11月21日、まちゅんどクラブのプレイイベントが役場結ホールで行われました。今回は、NTTドコモCS九州鹿児島支店さんにご協力いただき、体験を通してデジタル技術を学ぶ企画を実施しました。小中学生12名が参加し、ネットワークの仕組みについて学んだほか、VR体験とドローン操縦体験を行い、最後に「デジタル技術で沖永良部島の未来を考える」と題してグループディスカッションでまとめたことを発表し、未来の可能性を学びました。



## 「理科に関する研究記録」 特別賞受賞

玉利琥珀さん(国小5年)は、「理科に関する研究記録」特別賞の南日本新聞社賞を受賞し、11月22日、和泊町役場教育長室で表彰授与式が行われました。玉利さんは、町内の浜辺に生息するスナホリガニの研究記録を行い、環境条件を変えながら4か月間自宅で飼育しました。「将来は水族館の飼育員になりたい。」と話しており、更なる研究を楽しみにしています。



## 「税に関する高校生の作文」表彰式

11月19日、沖永良部高校校長室において、花輪富士翔さん(2年)、吉田陽向さん(1年)の2名に令和3年度「税に関する高校生の作文」の表彰が行われました。花輪さんは熊本国税局長賞、吉田さんが大島税務署長賞を受賞しました。花輪さんは、「このような賞をいただけて嬉しいです。税の本当の役割を認識することが大事だと思います。」と話し、吉田さんは、「税に関する作文を通して、これから税との関わりをどうしたらよいか、考えるいい機会になりました。」と語ってくれました。

# TOPICS



部 門	表 彰 者
農業振興功労者の部	西 賢一郎・とみ子(和泊)
	谷山 健一郎・せい子(大城)
	秋田 茂保(国頭)
優秀農家の部	和田 尚之・美鶴(和)
	川畑 輝明・善美(出花)
	重村 安治・正代(古里)
	山田 定美(和泊)
	長田 隆一(国頭)
優秀農村女性の部	竹下 ツル子(根折)
優秀担い手農業者の部	玉野 政仁(玉城)
	名越 秀一(西原)
	藤井 晃(和泊)
優秀農業青年の部	田中 甫(喜美留)
表彰伝達の部 令和3年度奄美地区優秀農地利用 最適化推進委員	田浦 克吉(上手々知名)
表彰伝達の部 令和3年度鹿児島県優秀雌牛表彰	大山 秀喜(根折)

## 町制施行 80 周年記念 第 59 回和泊町農業祭

11月23日、町制施行80周年記念 第59回和泊町農業祭が役場庁庭にて行われました。式典では、6つの部門で5組の夫婦と10名の表彰式が行われ、体験発表として、城ヶ丘中学校2年 榮 大翔さんが「畜産農家の未来」と題した作文を発表しました。式典後は、各字による「むら自慢芸能大会」やステージアトラクションが行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、特産品の販売ブースなど様々な出店があり、笑顔溢れる楽しい農業祭となりました。

企画課

## 開発基金を利用して みませんか？

### 開発基金とは

奄美群島の産業の振興を図るため、その事業に携わる皆様に金融面でサポートしています。

**融資業務** 第1次産業から第3次産業の方が対象です。奄美の特性に即した事業を行っている方に、開発基金が直接融資いたします。

**保証業務** 第1次産業から第3次産業の方が対象です。事業者の方が、金融機関から借入をされる際に、開発基金が信用保証を行います。

融資業務利率：年0.30%～年2.81% ※参考：R3.11.18時点  
(一部の資金は鹿児島県から利子補給があります。)  
融資期間：最高20年

[お問い合わせ先]

独立行政法人奄美群島振興開発基金 沖永良部事務所  
TEL:0997-92-1314

総務課

## 宝くじ助成金で 整備しました！

手々知名字・喜美留字では、コミュニティ活動の快適な環境づくりとして、宝くじの助成金である一般財団法人自治総合センターの令和3年度コミュニティ助成事業により、それぞれの公民館に、吊り下げエアコンや音響設備・やぐら、などを整備しました。



喜美留字



手々知名字

和泊町役場総務課 / TEL:0997-84-3511

企画課

和泊町制 80 周年記念 島民ジョギング大会

## 募集開始！

今年は島民限定！ご参加お待ちしております。

**開催日** 令和4年3月13日(日)午前8:30から開会式

**申込期間** 令和4年1月5日(水)から1月31日(月)

**受付場所** 役場企画課・おきのえらぶ島観光協会  
ファミリーショップ大福・セントラルスポーツ

**参加料** ● 3km/5km/10km  
高校生以下：1,500円 / 一般：2,000円  
● 10kmチーム(5人の10kmタイムを合算)  
高校生以下のみ1チーム：7,500円  
その他のチーム1チーム：10,000円

※参加料にはオリジナルTシャツ・保険料が含まれます  
(今回はお弁当は付きません)

※商工会青年部主催「フラワーフェスティバル」、和泊町連合青年団主催「ウェルカムパーティ」は行いません

和泊町役場企画課 / TEL:0997-84-3512

教育委員会事務局

## 図書館に 『0から学べる島むに読本』が あります！

をうがみやぶら～、しまむに研究者ぬ 横山晶子でい やーぶん(こんにちは、しまむに研究者の横山晶子と言います)。今から10年ほど前、沖永良部島を訪れ「しまむに(方言)」に出会いました。その響きの面白さに惹かれ、それからずっと島むに研究を続けています。これまで研究した成果をもとに、島むにを全く知らない人でも、外国語を学ぶように島むにを学ぶことが出来る本を作りました。図書館に置かせてもらっていますので、是非是非お手に取ってみてください！



横山晶子：日本学術振興会特別研究員/  
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

和泊町立図書館 / TEL:0997-92-3033

# INFORMATION

## 和泊町人事異動について

- 安田 拓  
新職名：企画課主査（経済課兼任） 旧職名：経済課主査
  - 沖 静花  
新職名：総務課主査（企画課兼任） 旧職名：企画課主査
  - 竹下 久哉  
新職名：経済課主事 旧職名：土木課主事
- ※令和3年12月1日付

## 令和4年成人式の開催について

左記のとおり、令和4年成人式を開催します。

- 開催日 令和4年1月2日（日）
- 時間 午後2時から（午後1時30分から受付）
- 会場 和泊中学校体育館

※参加される皆様は新型コロナウイルス感染症予防対策をとり、体調管理には十分気を付けて下さい。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止せざるをえないことがあるかと思いますが、予め御了承下さい。

## 相続手続を応援します！

### 「法定相続情報証明制度」

この制度は、法定相続人が誰であるのか登記官が証明する制度です。相続手続では、お亡くなりになられた方の戸籍謄本等の束を、相続手続を取り扱う各種窓口にも何度も出し直す必要があります。法定相続情報証明制度は、登記所（法務局）に戸籍謄本等の束と相続関係を一覧に表示した図（法定相続情報一覧図）を提出いただければ、登記官が審査してその一覧図に認証分を付した写しを「無料」で必要な通数を交付する制度です。この相続情報一覧図の写しをご利用いただくことで、相続に関する各種手続に戸籍謄本等の束を何度も出し直す必要がなくなり、預貯金の払い

戻し、相続税の申告、年金等手続等、各種相続手続にかかる負担が少なくなりしますので、ご利用下さい。制度の詳細は、法務局ホームページをご覧ください。  
(<http://hounnukyoku.noj.go.jp>)

## インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の予防について

インフルエンザウイルス感染症には、高熱や関節症、全身倦怠感などの他、下痢などの消化器症状もあります。また、新型コロナウイルス感染症では、味覚障害や嗅覚障害がみられることがあります。この2つの感染症は、主に飛沫感染と接触感染で感染が広がります。

- 予防策としては、
- 手洗い、手指の消毒、うがいの励行
  - 十分な休養と栄養をとること
  - マスク着用

- 密閉・密集・密接の3密を避けること
- 予防接種を受ける

（1月末までインフルエンザ予防接種、新型コロナウイルス感染症予防接種3回目に関しては、準備が整い次第、個別通知します。）

新しい生活様式を徹底し、感染予防に努めましょう。

## 島内にハローワークがない

### 求人事業主の皆様へ

ハローワークでは、求人のお申込みにかかる手続きや各種助成金の案内など、雇用・労働に関する相談を行っています。またハローワークインターネットサービスから求人者マイページを開いたことで、各種求人サービスをオンラインで利用できるようになります。書類のやりとりが減り、事務効率化が期待できます。詳細につきましては、ハローワーク名瀬（名瀬公共職業安定所）求人担当までお問合せ下さい。（電話0997715214611）

## 休日診療のお知らせ

2/23	2/20	2/13	2/11	2/6	1/30	1/23	1/16	1/10	1/9	1/3	1/2	1/1	12/31	12/26
本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	福山医院	大蔵医院	町田医院	朝戸医院

※変更になる場合があります。当番医院にご確認の上、ご来院下さい。

年末年始開館情報	12/28 (火)	12/29 (水)	12/30 (木)	12/31 (金)	1/1 (土)	1/2 (日)	1/3 (月)	1/4 (火)
	収集ゴミ					休み		再開
	持込ゴミ			12時まで		休み		再開
	町立図書館		15時まで			休み		再開
	歴史民俗資料館				休み			再開
	西郷南洲記念館				休み			再開
	タラソおきのえらぶ				17時まで		休み	再開
	バス企業団					休み	再開	

永良部  
世の主  
その十五

# 城跡への熱い想い

ウム

令和三年十一月三日の文化の日、本町では文化と福祉の祭典が催され、その壇上、ひとりの生徒が世之主の城跡(町指定史跡・伝世の主の居城跡)への熱いウムイを語りました。再編し、紹介します。

『皆さんは、進学などで島を離れた後、再び島に戻りますか。それとも島外で暮らしますか。私は、島に戻ろうと考えています。理由は、世之主の城跡があるからです。そう思うようになったのは、小学低学年の頃からよく城跡に行っていたからだと思えます。その頃城跡は、今の姿から想像できないほど木々に覆われ、人が気軽に訪れにくい所でした。しかし、それではいけないと有志の方々が伐採作業を行うことになり、作業に行く父と一緒に、私も時々行くようになりました。作業は難航しましたが少しずつ進み、城跡は本来の姿を取り戻していきました。城跡に行くとき、ロープを使って斜面を降りたり、身を隠すためと言われる石積みへのこみを見せてもらったりと様々な体験をし、私は行くのが楽しみになっていきました。さらに父は、「今日は月がきれいだから」「ちょっと気晴らしに」など小さなきっかけでも私を連れ出し、そのたびに思いが増え、城跡は私にとって大切な場所になっていきました。また、夜遅くまでライトをつけ伐採作業をする人、見晴らしの良くなった境内で語り合う人々などを見るうちに、世の主を想う人は私が考えていたよりも多く、世の主への想いが受け継がれていることを感じました。

私の今の将来の目標は、地域の人々が大切にしてきたこの城跡をこれからも守り、人が集う場所にして、次の世代へ引き継ぐことです。そのためにも、まだ知らない事の多い世の主や当時の歴史などを学び…(以下略)』

これからも、史跡や文化が、未来へはばたく子ども達の“島へのアイデンティティ”醸成の一助となりますように。



世之主神社に納められている世の主像

和泊町教育委員会事務局 電話：0997-92-0300

## 元気! わどまりクラブ通信!

運動の秋。各学校や保育園、こども園、幼稚園で運動会が開催されました。町民体育大会は延期となってしまいましたが、チャレンジデーでは身体を動かした方も多くいらっしゃると思います。クラブでは、「太極拳体験教室」「ファミリーコンサート」「かけっこ教室」を開催しました。多くの町民の皆様へ運動の機会が提供出来るよう、今後も企画を進めていきたいと思ひます。



太極拳体験教室



ファミリーコンサート



かけっこ教室

11/6(土)に保育士研修会の為に来島された「おおしま やすし先生」によるファミリーコンサートを開催しました。自宅でも出来る触れ合いあそびを教えていただき、家庭での過ごし方のヒントになったのではないのでしょうか?

元気! わどまりクラブ事務局 [電話] 0997-92-0300 [Facebook] <https://www.facebook.com/genkiwadomari>





# Library

## 新しい年です！「笑う門には福来る」の本棚

1月の特別展示は、落語・川柳、芸人が書いたお笑いの本、笑いと健康に関する本、思わず声をだして笑ってしまった本など「笑い」にこだわって集めました。新しい年を笑って楽しく迎えましょう！



### 『落語絵本 おにのめん』

作：川端 誠

親元を離れて荒物問屋に奉公しているお春。おとんやおかんに会いたい気持ちをガマンしながら今日もそうじ・洗濯・子守に大忙し。そんなお春を支えているのは、おかんそっくりな「おふくさんのおめん」。つらい時はそっとおめんを見るのです。しかしある日、若だんなのいたずらで、にこやかな「おふくさんのおめん」はおそろしい「鬼のめん」に…。最後はお正月にふさわしい大団円！



### 『シルバー川柳 こんにちは令和編』

編：みやぎシルバーネット+河出書房新社編集部

読んでも作っても心が弾むシルバー川柳の世界。掲載された川柳はどれも傑作揃いです。今回最高齢は、なんと100歳。日々の出来事を五・七・五に表現することは、頭の体操にもなります。「あるある」とうなづいてみたり、ぷっと吹き出したり、ちょっと身につまされたりと、この一冊に笑いとしみじみが詰まっています。そこで一句【「歳だから」言い訳があり 気楽です / 90歳男性】



### 『すいか』①・②

著：木皿 泉

信用金庫で働く30代半ばの真面目なOL 基子の日常は、同僚の“馬場ちゃん”の横領事件で大きく動き出す。実家を飛び出し、基子がたどりついたのは風変りな人々が住む賄い付き下宿“ハピネス三茶”。そこで出会う人々との出会いや出来事を通して、本当の自分を発見し、成長していく。クスツと笑えてちょっと泣けて、最後には前向きになれる一冊です。

## イベント

- 「赤ちゃんおはなし会」 日時：令和4年1月20日(木) 午前10時30分～11時 対象：乳幼児と保護者
- ※事前予約制 ●「冬のおはなし会」 日時：令和4年1月30日(日) テーマ：「節分」 午前10時～12時
- 対象：小学生・幼児(4歳以上) 定員：25名 ※事前予約制 ※新型コロナウイルスの感染状況により、延期・中止する場合があります。

### 新着本 / 一般書

『行動経済学』 著者：阿部 誠

『すばらしい人体』 著者：山本 健人

### 寄贈書

『お菓子づくり百科』 寄贈者：重村 智恵美

『あおなり道場始末』 他1冊 寄贈者：菅村 芳郎

『徳之島町民俗文献選集』 寄贈者：徳之島町誌編纂室

『夜行』 他11冊 寄贈者：前田 由莉子

『読書会「島にて」第32号』 寄贈者：読書会「島にて」大野榮三郎

『おつかイトコトコ大ぼうけん』 他1冊 寄贈者：木村 幸子

『徳川將軍家十五代のカルテ』 他4冊 寄贈者：葛原 良永

『「危機の時代こそ心豊かに暮らしたい」』 寄贈者：山田 政廣

※この他にもたくさん配架しています。

## 和泊町立図書館

TEL：92-3033 / FAX：92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認下さい。
- 10月から3月末まで、開館時間は午前9時30分～午後6時となります。

利用者の皆様へ 図書館をご利用の際は、マスク着用・手指消毒・本を入れるバッグの持参にご協力下さい。

# 21のお話

## 第10回「内城字」のお話

昔の沖永良部島の王と言えば、世の主加那志(よのぬしがなし)が一番有名であろう。内城字には、世之主の墓や城跡などがあり、現在も歴史上貴重な文化財が発掘されている。現在の世之主神社(城跡)は観光地としても有名となり観光バスが行き来しているが、昔は世之主神社(城跡)までの道は、牛一頭が通れる程の道が1本あるだけであった。この道は、世之主参道跡地と言われるようになり、城ヶ丘中学校の駐車場から世之主神社(城跡)に直接行ける道であった。当時は牛を使いサトウキビを担がせ運んだとされ、牛一頭しか通れないので、通るときは「ハイハイ」と掛け声を発しながら通ったという。この道は、昭和39年頃まで使用されており、内城字出身者はよく学校までの近道として使用した、生活に根差す思い出深い場所であった。この道には、三叉路があり、そこは少し開けた場所で、鳴狭間(なえばさま)と言われている。上城まで三味線の音が聞こえた場所であり、若い人たちが集まり三味線などを弾き楽しんだ遊び所だった。現在は、閉鎖され竹林ようになっており、通り抜けることは困難であるが、世之主の城を通り道として作られた唯一の道、世の主加那志も通ったであろう道を通ってみてはどうだろうか。世之主のパワーがもらえるかもしれない。



世之主参道跡地

島唄に四一二年前の出来事を歌った次のような歌詞がある。

シマジヒジカマとうヒヤントシユウ  
ぬ御蔭 戦はぐらち 島や凧てい

「住吉のヒジカマと内城の平安統衆のお陰で戦いを避けて、永良部の島は平安であった。」という意味である。

一六〇九年、住吉海岸には一〇〇艘にも及ぶ薩摩軍船が、風に帆をはらませてやって来た。島民は見たこともない無数の軍船に肝をつぶし、逃げ惑ったことが想像できる。

徳之島では薩摩軍と戦っていた。薩摩軍は弓矢やこん棒で防戦した島民に向かって、鉄砲を放った。数百名が犠牲になっている。

こうした情報はいち早く永良部にも届いたはずである。慌てふためく島民

## 揺蕩いのアイデンティティー 第7回

の命を救うため、ヒジカマと平安統は勇を鼓して、薩摩軍と交渉したのであった。

薩摩側の記録には、驚くべきことが記されている。

「徳之島は即日敗走し、残党はみな降伏した。永良部に渡ると命令に背く者は一人もいなかった。そこで、農業の仕方を見せて、運天港へ向かった。」と記されている。

戦いを予想してやってきた薩摩軍が、永良部では島民に農業を教えたいというのである。おそらく、ヒジカマと平安統が交渉を経て、和睦の印に食料を提供したのであろう。その接待に感動した薩摩軍が農業を教えたのであった。

この歴史は今まで知られていなかった。島唄が伝えた貴重な史実である。

歩み編さん執筆編集委員 先田光演

## はなしゃぬわらび



あいり  
岩田 愛莉ちゃん(5才)

天真爛漫な笑顔を見せてくれる愛莉ちゃん。家族やお友達と過ごす時間が大好きで、周囲をパッと明るくするムードメーカーです！

# 戸籍の窓

## 町の人口

※12月1日現在( )は前月比  
※外国人を含む

総人口:6,319人(-7) 世帯数:3,283戸(-6)

男性:3,119人(±0) 女性:3,200人(-7)

### 結婚

氏名	住所
松崎 俊哉・安田 美貴	和泊・上城
川畑 圭吾・福永 沙織	喜美留・仁志
和 実希人・篠藤 優衣	喜美留・大阪府枚方市

### 出産

氏名	性別	保護者	住所
久富 栞(いろは)	女	純一・絵理	西原
国分 蓮翔(れんと)	男	紘喜・舞子	内城
椎名 愛巫花(あみか)	女	智明・優理	畦布
永吉 慶(けい)	男	龍平・美奈子	和泊
西 莉依那(りいな)	女	慎哉・友佳里	和泊
美野 楓香(ふうか)	女	卓也・さつき	和泊
池田 碧(あおい)	男	昭仁・麻紀子	和泊

### おくやみ

月/日	故人	歳	住所
9/29	山下 實	90	国頭
10/2	末川 資	85	国頭
10/2	三島 光枝	92	畦布

### おくやみ

月/日	故人	歳	住所
10/4	竹下 絹枝	77	出花
10/7	大山 ツル	92	根折
10/9	清田 実吉	94	国頭
11/4	山下 英次	72	根折
11/6	島 ナツ子	81	手々知名
11/7	名越 榮藏	81	西原
11/9	正山 辻子	100	手々知名
11/10	飼田 イシ	98	手々知名

### 香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
末川 哲也	末川 隆哲	父	国頭
竹下 幸司	竹下 絹枝	母	出花
末川 茂文	末川 テル子	母	国頭
三島 義孝	三島 トヨ	母	畦布
清田 キヨ	清田 実吉	夫	国頭
名越 敏子	名越 榮藏	夫	西原

2021年10月1日から11月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

# 地域おこし協力隊日記

島PRデザイナーとして着任して、あっという間に2年半が経ちました。PRは「パブリック・リレーションズ」の略で、日本語にすると「宣伝広報活動」のことです。十数年のデザイン会社勤務経験を活用して、島内外に和泊町を広く知ってもらおうべく、この広報誌や農業祭のポスターなど、役場が主体となる案件のデザインをしています。コロナの影響もあり、あまり島外へ向けたものを手がける機会がなかったのですが、これから協力隊任期満了後も携われたらと思っています。

今回も広報誌を手にとっていただきありがとうございます。令和元年の11月号から関わらせてもらって、早いものでもう14号目になりました。今回は1月号と違う事で、お正月らしく年賀状のような木版画で表紙を作ってみることにしました。寅年なので、黄色の背景に黒の版画が写されていれば、虎の柄に見えて少し下手

でも誤魔化せるのではないかと考えたのも理由の一つです。そして念のために、下手すぎて何か分からなくなってしまった時の対策として、言葉で「トラ」と入れました。結果、全く上手ではありませんが、いわゆる「ヘタウマ」的な愛嬌のある仕上がりになったのではと思っています(笑)

小学生以来、おそらく35年ぶりくらいに彫刻刀を握りました。感想は「気持ちよかった!」です。手に伝わる削る感触と「シュツシュツ」と鳴る小気味いい音には中毒性があり、3時間休憩も取らず、一気に掘り上げてしまいました。



島PRデザイナー 並木建吾

# 和泊町制施行80周年記念 島民ジョギング大会



日時

令和4年3月13日(日) 午前8:30から開会式

場所

笠石海浜公園

申込期間

令和4年1月5日(水) - 1月31日(月)

コース

3kmコース / 5kmコース  
10kmコース(個人・チーム)

花の島沖えらぶジョギング大会実行委員会 / 鹿児島県大島郡和泊町和泊10番地 TEL:0997-84-3512 FAX:0997-92-2116

有料広告

**さくら美容室**

LINE お友だち追加で  
お得なポイントを  
もらおう!

新春を迎え皆様のご健康と  
ご多幸をお祈り申し上げます。  
お体に気をつけて最高の  
一年をお過ごしください。

【LINE検索】

さくら美容室  
@sakura\_okinoerabu

080-4199-1477

営業 9:00~19:00  
正月休み1日(土)~4日(火) 玉城

定休日 日曜/月曜

ホームページ完成!  
右記QRコードを読込→

## 有料広告募集!

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか?あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立て下さい!

- 掲載料(1枠あたり): 町内 15,000円 / 号  
町外 20,000円 / 号
  - 掲載枠数: 各号最大2枠
  - 申込期限: 発行日の1か月前まで
  - 申込資格: 「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
  - 規 格: サイズ / 縦122mm × 横92.5mm
- ※原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出して下さい。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ】  
和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

iOS

Android

